

平成25年12月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

平成25年5月10日

上場会社名 アミタホールディングス株式会社 上場取引所 大
 コード番号 2195 URL <http://www.amita-net.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役会長兼社長 (氏名) 熊野 英介
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 清水 太郎 TEL (03) 5215-7766
 四半期報告書提出予定日 平成25年5月14日 配当支払開始予定日 -
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第1四半期の連結業績（平成25年1月1日～平成25年3月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第1四半期	1,093	△1.0	53	—	52	—	45	197.2
24年12月期第1四半期	1,104	△20.9	△10	—	3	△94.4	15	△12.1

(注) 包括利益 25年12月期第1四半期 45百万円 (197.2%) 24年12月期第1四半期 15百万円 (456.2%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第1四半期	39.14	38.59
24年12月期第1四半期	13.19	12.96

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年12月期第1四半期	4,242	642	15.1
24年12月期	3,888	596	15.3

(参考) 自己資本 25年12月期第1四半期 642百万円 24年12月期 596百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年12月期	—	—	—	—	—
25年12月期（予想）	—	0.00	—	—	—

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 25年12月期の期末配当は今後の業績見通し等を踏まえて判断することになっているため未定であります。

3. 平成25年12月期の連結業績予想（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期（累計）	2,383	6.0	85	84.4	88	53.5	78	87.1	67.07
通期	4,653	5.4	150	86.8	146	93.2	113	509.0	96.90

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無
新規 ー社 （社名） 、除外 ー社 （社名）

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年12月期 1 Q	1,169,424株	24年12月期	1,169,424株
② 期末自己株式数	25年12月期 1 Q	133株	24年12月期	84株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	25年12月期 1 Q	1,169,316株	24年12月期 1 Q	1,167,955株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、四半期財務諸表に対する四半期レビュー手続が実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	2
2. 四半期連結財務諸表	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	7
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新政権下における金融緩和や経済成長政策への期待を背景にした円安・株高の進行や堅調な個人消費等により、景気は回復基調で推移しました。

このような経済状況のもと、当社グループは、循環型システムを創るリーディング・カンパニー・グループとして、既存事業の市場開拓強化や新規事業の推進に取り組んでまいりました。1月にはアマタ株式会社において再資源化事業の新たな営業拠点として浜松営業所（静岡県浜松市）を開設し、4月に開設したアマタ循環資源創造センター東海（愛知県蒲郡市）とともに中部東海地区での市場開拓強化を実施しております。また、アマタ株式会社と株式会社ユーワの2社で構成する共同企業体において「大成建設株式会社東北支店を代表企業とする特定業務共同企業体」が宮城県より受託した「災害廃棄物処理業務（気仙沼ブロック（気仙沼処理区））」の一部を受注し、処理業務を開始するなど事業の拡大に取り組んでまいりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は、地上資源事業において災害廃棄物処理業務が寄与したものの、環境ソリューション事業の受注低迷により1,093,680千円（前期比1.0%減、前期差△11,098千円）となりました。一方で営業利益は人員減により製造原価や販売管理費が削減されたことで53,534千円（前期比－、前期差+63,854千円）、経常利益は前期に計上していた貸倒引当金戻入益がなくなったことにより52,877千円（前期比－、前期差+48,989千円）、四半期純利益については補助金収入の減少などにより45,772千円（前期比197.2%増、前期差+30,369千円）となりました。

セグメント別の業績は次のとおりであります。

①地上資源事業

地上資源の製造やリサイクルオペレーションなどを行うこのセグメントでは、災害廃棄物処理業務の本格稼働により売上高は984,929千円（前期比0.9%増、前期差+9,163千円）となりました。営業利益は製造原価や販売管理費の削減効果により43,946千円（前期比－、前期差+76,025千円）となりました。

②環境ソリューション事業

環境コンサルティングや調査・研究などを行うこのセグメントでは、コンサルティング業務の受注減により売上高は108,931千円（前期比15.8%減、前期差△20,382千円）、営業利益も9,587千円（前期比55.9%減、前期差△12,170千円）となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第1四半期連結会計期間末における総資産は、災害廃棄物処理業務の設備取得に伴うリース債権の増加や受取手形及び売掛金増加などにより、前連結会計年度末に比べて353,755千円増加し、4,242,317千円となりました。

負債については、借入金の返済に伴う長期借入金の減少がありましたが、短期借入金の増加や未払金等の増加に伴うその他流動負債の増加により前連結会計年度末に比べて308,037千円増加し、3,599,910千円となりました。また、純資産につきましては、四半期純利益などにより前連結会計年度末に比べ45,718千円増加して642,406千円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年2月13日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	866,610	968,469
受取手形及び売掛金	604,441	725,211
リース債権	—	229,075
商品及び製品	6,601	9,075
仕掛品	59,337	42,081
原材料及び貯蔵品	11,467	9,038
その他	240,967	157,114
貸倒引当金	△50	△646
流動資産合計	1,789,375	2,139,420
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	554,302	543,702
機械装置及び運搬具（純額）	396,634	381,894
土地	830,187	830,187
その他（純額）	131,068	165,625
有形固定資産合計	1,912,192	1,921,409
無形固定資産		
のれん	15,654	10,957
その他	25,486	25,492
無形固定資産合計	41,140	36,450
投資その他の資産		
その他	145,853	145,036
投資その他の資産合計	145,853	145,036
固定資産合計	2,099,186	2,102,897
資産合計	3,888,561	4,242,317

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年12月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成25年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	340,157	314,343
短期借入金	—	150,000
1年内返済予定の長期借入金	689,403	721,451
未払法人税等	14,797	11,209
賞与引当金	15,200	36,384
その他	543,937	731,892
流動負債合計	1,603,494	1,965,282
固定負債		
長期借入金	1,288,253	1,206,511
退職給付引当金	211,520	216,097
資産除去債務	86,896	81,622
その他	101,708	130,398
固定負債合計	1,688,378	1,634,628
負債合計	3,291,873	3,599,910
純資産の部		
株主資本		
資本金	474,920	474,920
資本剰余金	408,499	408,499
利益剰余金	△286,664	△240,892
自己株式	△66	△120
株主資本合計	596,688	642,406
純資産合計	596,688	642,406
負債純資産合計	3,888,561	4,242,317

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
売上高	1,104,779	1,093,680
売上原価	718,513	686,606
売上総利益	386,265	407,073
販売費及び一般管理費	396,585	353,539
営業利益又は営業損失(△)	△10,320	53,534
営業外収益		
受取利息	213	4,747
受取保険金	5,033	—
貸倒引当金戻入額	15,500	—
その他	2,874	5,462
営業外収益合計	23,620	10,209
営業外費用		
支払利息	9,085	8,102
その他	326	2,764
営業外費用合計	9,412	10,866
経常利益	3,887	52,877
特別利益		
補助金収入	25,880	—
損害賠償金	—	4,921
特別利益合計	25,880	4,921
税金等調整前四半期純利益	29,767	57,798
法人税、住民税及び事業税	2,785	8,789
法人税等調整額	11,580	3,237
法人税等合計	14,365	12,026
四半期純利益	15,402	45,772

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年3月31日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年3月31日)
四半期包括利益 (内訳)	15,402	45,772
親会社株主に係る四半期包括利益	15,402	45,772

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。